

東大アメリカンフットボール部 ウォリアーズの軌跡



—新時代の大学スポーツを目指して—

(社)東大ウォリアーズクラブ代表理事 好本一郎 著

A5・240頁 定価(本体2,500円+税) ISBN978-4-8169-2852-9 2020年10月刊行

企業経営のコンセプトを大胆に取り入れ大学スポーツの改革を進めるウォリアーズの記録。森清之ヘッドコーチを擁しTOP8(関東学生1部上位リーグ)に所属するウォリアーズは、日本一を目指し新体制をスタートさせた。

ウォリアーズ改革の真髄を語るとともに、企業経営が運動部から学ぶべき「リーダー像」を論じる。

目次

はじめに

第1章：勝つイメージを作れ

第2章：「心技体」ではなく「体技心」

第3章：法人の設立

第4章：売った数字が売れた数字か

第5章：運動部は誰のもの？

第6章：森オーガナイゼーション

第7章：執念

インタビュー

第8章：リスペクト

第9章：ハワード・シュルツの教え

第10章：トップと現場

第11章：伯楽

第12章：ウォリアーズというキャリア

第13章：新型コロナウイルスへの対応

おわりに

日本の体育会運動部を取り巻く課題 三沢英生 (ウォリアーズ監督)

「創部以来63年間、ウォリアーズは人間教育の場であり、数多くの若者を育成してきた。ウォリアーズがなぜ人材を輩出し続けるのか、本書にそのヒントがある。」

小宮山 宏

(第28代東京大学総長/ (株) 三菱総合研究所理事長/東大アメリカンフットボール部OBOG会長)

「運動部も企業も強くするのはリーダー次第。企業経営の経験を活かしウォリアーズ強化を請け負った筆者が、リーダーのあるべき姿を語る。「上司」必読の書。」

赤羽 雄二

(ブレイクスルーパートナーズ(株)マネージングディレクター/ウォリアーズOB)

2020.9

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

東大アメリカンフットボール部
ウォリアーズの軌跡

—新時代の大学スポーツを目指して—

定価 (本体2,500円+税) ISBN978-4-8169-2852-9

冊



9784816928529

本書のご紹介

ここで経験していることは、単にウォリアーズの改革に留まらず、社会への新しい提案に結びつくかもしれない。その時のために、今考えていること、苦しんでいること、感じていることを記録に留めておこう。そんな思いで出版を決めました。

【著者の出版への思い】

日本人は優秀です。強み弱みはあるものの、ビジネスの舞台で、トータルの力としてレベルの高い人たちが多いことは間違いありません。でも日本国内の人材市場を見る限り、特に最近では企業がその力を十分に引き出し、活用してきたとは到底思えません。（中略）ところが最近になって、私が実感し考えてきた人材の活性化育成のための道筋を意外な場所で目の当たりにしたのです。それはビジネスの場ではなく、グラウンドの上でした。東京大学アメリカンフットボール部（ウォリアーズ）ヘッドコーチの森清之氏が同部を強くするために実践していたのです。

【本書「はじめに」より】

スポーツの究極のゴールは一定のルールの中で相手に勝利することであり、スポーツをやる以上、勝利に向かって本気であらゆる努力をする、その本気の過程ではじめてスポーツの醍醐味を味わうことができる。このプロセスにこそ人間教育があるというのが森の考えです。フットボールを極めた彼なりの確信なのでしょう。

【本書「第1章 勝つイメージを作れ」より】

… 企業と運動部には類似点がたくさんあります。… 森が示した姿勢や行動には、優れた経営者に特徴的なそれとのオーバーラップがいくつも認められるのです。自らゴールを示し、説得力のあるメッセージを一貫して送る。… デレゲーションを進め、… 彼らの判断をリスペクトする。… 時間というリソースに対して意識が高い。… リーダーシップを明確に示すとともに、最終責任は自分にあることを明言している。そして、逃げない。

【本書「第6章 森オーガナイゼーション」より】

今、ウォリアーズに若者が集まり、価値観を共有し、まだ現実には誰も見たことのない世界に行こうとしています。ひとりひとりが考え、互いをリスペクトしながら、時に議論しながら、チームとしてひとつのゴールを目指しています。「日本一」という言葉はそれまでもありました。でも今はそれを現実として目指し、そこに向かう道を、蛇行しながらも歩き始めているのです。

【本書「第9章 ハワード・シュルツの教え」より】

好本一郎(著者)プロフィール

- ・1978年東京大学法学部卒、ウォリアーズOB、1984年コーネル大学MBA
- ・NTT、バインアンドカンパニーを経て、バクスター常務取締役、スターバックスCOO、日本マクドナルドCAOなどを歴任
- ・2018年より(社)東大ウォリアーズクラブ代表理事(初代)

森清之(ヘッドコーチ)プロフィール

- ・京大ギャングスターズ主力選手として2度日本一(1986年、87年)
- ・同守備コーチとして3度甲子園ボウル優勝
- ・NFLヨーロッパ、Xリーグ(日本)のコーチを歴任
- ・2010年鹿島ディアーズヘッドコーチとして日本一
- ・2017年よりウォリアーズヘッドコーチ